

融合研究会議「鳥取千点地震観測と地表断層調査の融合研究会議」、
「地殻のレオロジーに関する議論」と「中間評価ヒアリングに向けた会議」について

日時：

9月22日 12:00-19:00 「鳥取千点地震観測と地表断層調査の融合研究会議」

9月23日 9:00-12:00 「中間評価ヒアリングに向けた会議」

13:00-18:00 「地殻のレオロジーに関する議論」

場所：

京都大学宇治キャンパスおうばくプラザ セミナー室4

詳細：

(1) 「鳥取千点地震観測と地表断層調査の融合研究会議」

本新学術領域研究で相当な予算を使って実施される鳥取千点地震観測と、地表断層調査の融合研究について議論。また、熊本地震についても地震計が展開される予定で、熊本地震についての研究計画も相談。

発表者：

松本 (九大)

竹下 (北大) 「断層の時空間発展と地震観測の対比、および断層強度・間隙水圧は地震観測および地質観察からどのように推定されるのか？」

小林 (新潟大) 「鳥取県西部、千点地震観測地域に発達する断層と断層岩」

コメント者：

飯尾 (京大)

廣野 (阪大)

(2) 「中間評価ヒアリングに向けた会議」

飯尾領域代表が「中間評価ヒアリング」に向けて作成している発表パワーポイントに基づいて、領域代表および各班の班長がヒアリングに向けて議論。

(3) 「地殻のレオロジーに関する議論」

集会のテーマ：地殻のレオロジー

- ・強度断面の時空間発展
- ・上部・中部・下部地殻の相互作用と全体としての挙動
- ・脆性塑性遷移領域
- ・下部地殻のレオロジー

特に、

- ・天然(断層帯とそれ以外)で圧力溶解クリープは起こっているのか？ 起こっているならば、断層帯では、(強度に関係する程度に)それがつながって起こっているか？ 断層帯の「成熟」との関係は？
- ・高間隙水圧により強度低下を起こしている地質学的な知見があるか？
- ・脆性塑性遷移領域および下部地殻の強度はどの程度か？ 下部地殻の断層運動時の強度はどれくらいか？
- ・上部地殻における非弾性変形を起こすメカニズムは何か？

など

発表者：

竹下：(北大)：大規模断層帯の発展と軟化：試験的モデル

重松 (産総研)

奥平 (大阪市大) 「下部地殻における剪断帯の発達様式：私見」

野田 (京大)

武藤 (東北大)

コメント者：

飯尾 (京大)

芝崎 (建築研)

清水 (東大)